

「徳島未来創造・アップデート・コンテスト2022」募集要項

1 趣旨

徳島県では、出生率の低下や大都市圏への過度な人口集中によって引き起こされる「人口減少」、地震や豪雨などの近年全国的に相次ぐ「大規模自然災害」、そして世界中で猛威を振るう「新型コロナウイルス」などの直面する重要な課題に対応するため、地域ぐるみでの子育て支援や、大都市圏からの移住促進、企業のサテライトオフィス誘致、地方と都市の両方で学べるデュアルスクールの実施、道路と線路の両方を走るDMVの導入などの人口減少対策や、木造住宅の耐震化や、燃料電池自動車の購入支援、ワンウェイプラスチックの代替製品の導入支援などの防災・減災・気候変動対策、そしてテレワークやワーケーションといった「新たな働き方」の推進による「新型コロナウイルス対策」と社会経済活動の両立など、徳島をより良く、将来にわたって活力ある社会をつくっていくための様々な取組を行っています。

こうした取組を一層進めるため、未来を担う高校生の皆様が、自分の身近な地域に目を向け、地域の課題を発見し、その解決策を考えることを通じて、自分たちが徳島の未来を「今以上により良くする」という「徳島への熱い思い」「自由闊達なアイデア」を募集いたします。

2 応募資格

県内公立・私立の高校生（個人・グループいずれも可）

※阿南高専1～3年生を含む

3 募集内容

本県がこれまで進めてきた「4つの基本目標」(※)を達成するためのアイデアや、「グリーン社会」、「デジタル社会」の実現に向けたアイデア、本県が参画する「大阪・関西万博」を契機とした地域活性化へのアイデアなど、徳島をより良くするためのアイデアを積極的にご提案ください。

※4つの基本目標ごとの取組については、別紙をご参照ください。

なお、以下のテーマは一例ですので、これにこだわる必要はありません。

- (1) 「未来を担うひとの流れ」づくりに向けたアイデア
- (2) 地域を支える「魅力的なしごと」づくりに向けたアイデア
- (3) 結婚・出産・子育て「希望がかなう環境」づくりに向けたアイデア
- (4) 安全・安心「持続可能な社会」づくりに向けたアイデア
- (5) 「グリーン社会」の実現に向けたアイデア
- (6) 「デジタル社会」の実現に向けたアイデア
- (7) 「大阪・関西万博」を契機とした地域活性化へのアイデア
- (8) その他

4 県職員等による提案サポート

希望される学校には、若手県職員や教職員によるアイデア提案に向けたサポートを行います。

※サポートの実施方法については、個別に御相談させていただきます。

5 応募申込

応募用紙に内容を記述のうえ、学校までご提出ください。

各学校は取りまとめの上、「6 提出先」までご提出ください。

6 提出先

〒770-8570

徳島市万代町1丁目1番地

徳島県庁 とくしまぐらし応援課 地方創生担当

メールアドレス：tokushimagurashioenka@pref.tokushima.jp

7 募集期間

令和4年5月27日(金)～7月15日(金) ※消印有効

8 一次審査(書類審査)

令和4年7月下旬(選考委員会において選考します)

※一次審査を通過した応募者には、学校を通じ、ご連絡いたします。

9 最終審査(プレゼン)

令和4年8月下旬以降(予定)

※詳細な日程が決まり次第、学校を通じ、ご連絡いたします。

10 表彰

最優秀賞、優秀賞

11 問い合わせ先

〒770-8570

徳島市万代町1丁目1番地

徳島県庁 とくしまぐらし応援課

地方創生担当 横田・山下・吉岡

電話：088-621-2360

メールアドレス：tokushimagurashioenka@pref.tokushima.jp

(別紙: 4つの基本目標)

v s 東京「とくしま回帰」総合戦略

～未知の世界への挑戦～

【基本目標1】「未来を担うひとの流れ」づくり

目 標

◆ 2030年までに、転入転出者数を均衡（社会増減ゼロ）
(2019.4.1現在で転出者が転入者を1,923人上回っている。)
※目標達成を図る上で、5年後の2024年度実績において、
転出超過数「1,000人」を下回る水準を目指す。

(ア) 「住みたい・つながりたい」を実現! 「とくしま回帰」の推進

- ①ターゲットごとの戦略的・移住交流の推進
- ②新たな地域の担い手「徳島ファン」の創出・拡大
- ③未来の地域を支える「産業人材回帰」の推進
- ④魅力発信「選ばれるとくしま」の実現

(イ) 次代の地方創生を担う人材の育成

- ①誇りと愛着を育む「人材育成プログラム」の展開
- ②地域資源を活かした「課題解決人材」の育成

(ウ) 「とくしま回帰」を呼び込む拠点の更なる確保

- ①企業の本社機能の誘致
- ②政府関係機関・新拠点の機能充実・規模拡大
- ③新たなイノベーションの創出拠点づくり

【基本目標2】地域を支える「魅力的なしごと」づくり

目 標

◆すべての人々が活躍できる雇用の創出数 5年間で5,000人

(ア) 未来につながる「地域産業」の実装

- ①世界に通じる地域イノベーションの創出
- ②企業の成長ステージに寄り添った切れ目のない支援

(イ) 世界に誇る「とくしまブランド」の強力展開

- ①農林水産業の成長産業化
- ②海外から稼ぐ「とくしまブランド」の強化

(ウ) 好機をとらえた観光誘客の更なる推進

- ①時代に即応した観光戦略
- ②新たな「誘客コンテンツ」の開拓
- ③「文化・スポーツ」の磨き上げによる「にぎわい」創出

(エ) 未来を切り拓く「ひと」づくり

- ①未来の「とくしま」を創造する人材の育成
- ②未来につなげる人材の育成

【基本目標3】結婚・出産・子育て「希望がかなう環境」づくり

目 標 ◆ 2025年に、結婚や出産に関する希望がかなう場合の出生率（希望出生率）1.8を目指す

※結婚や出産については、個人の考え方や価値観が尊重されることが大前提であり、この目標は個人に対するものではない。

（ア）多様な希望をかなえる「きめ細やか」で「切れ目のない」支援

- ①出逢いを応援！「結婚支援プロジェクト」の加速
- ②不安・悩みを解消「子育てトータルサポート」の強力展開
- ③多世代で地域を支える「子育て社会」の実現

（イ）多様な希望に寄り添った「子育て環境」の実現

- ①「多様な働き方」好循環とくしまモデルの実装
- ②「子育て」を応援する職場環境づくり

（ウ）きめ細やかに手をさしのべる社会の実現

- ①困難を抱える子ども達への支援
- ②ひとに寄り添い・支える体制づくり

【基本目標4】安全・安心「持続可能な社会」づくり

目 標 ◆ 「Society5.0」の実装に向けた取組件数 5年間で25事例

（ア）DXの推進・「Society5.0」の実装

- ①未来技術活用「徳島モデル」の創出
- ②未来技術活用「徳島経済」の飛躍

（イ）GXの実現・「SDGs徳島モデル」の実装

- ①「脱炭素社会」の実現
- ②「未来エネルギー」の実装
- ③自然との共生「生物多様性とくしま」の展開
- ④「つくる責任つかう責任」エシカル消費の更なる普及拡大

（ウ）全世代・全員活躍「ダイバーシティとくしま」の実現

- ①「男女共同参画立県とくしま」の飛躍
- ②人生100年時代「健康寿命先進県」の実現
- ③障がい者の自立と社会参加の促進
- ④外国人が「暮らしやすい・活躍できる」社会の実現

（エ）安全・安心を実感！「皆が笑顔で暮らせる」社会づくり

- ①健康で自分らしい生活がおくれる暮らしの充実
- ②世界へ発信！消費者の「安全・安心」を守る社会の実現
- ③課題解決をリードする先進地域づくり

（オ）地方創生の礎「強靱とくしま」の実現

- ①未知なる災害を迎え撃つ「事前復興」の推進
- ②強さとしなやかさを備えた「県土づくり」の推進